



一中だより

7月号
令和6年7月1日
小平市立小平第一中学校

■生徒会活動について

校長 栗林 昭彦

先月のこだいら特別活動の日の午後開催された児童会・生徒会サミットの際には、市内27校の小中学校の代表が集まり、「自分も人も大切にできる学校づくり」についての話し合いを行いました。中学校区ごとに分かれ、それぞれが「校区の人権標語」づくりを進めていきます。本校代表の土方さん、中原さんも十四小、学園東小の児童を上手にリードしながら話し合いを進めていました。

当日会場で、一中校区のみならず各中学校区の話し合いの様子を見ていて感じたのは「中学生はやはりすごいな」ということです。

(このことは翌日の全校朝会でも話をしました)小学生がまじめに一生懸命考え、発言をする。気持ちはよくわかるけれど、ちょっと話の焦点がぼやけたり、ずれたりするときもあります。そんな時に、さりげなく方向性を整え、発言の要点を整理し、議論を進行させる。どの中学校の代表もそういうことができていました。そんな中学生の、3年間の中学校生活を通じて確実に成長している姿は、何とも頼もしく感じられました。

今回どの中学校も生徒会の代表が参加していたようです。それぞれの学校で、役員選挙に立候補し、立会演説会に臨み、選挙を経て役員になった人たちです。さらに役員として校内の様々な問題の解決に取り組んできた。その経験が大きな力になっているのでしょう。



現代の中学生は本当に多忙です。勉強、部活、習い事、塾。さらにスマホが身近にあることで常に誰かとつながっている状態の人もある。そんな中で「生徒会活動」に自ら進んで取り組むことには、それなりの決心が必要です。本校ではそうはなっていませんが、役員の候補が集まらず、生徒会の選挙が口説き落とした候補の信任投票になってしまっている学校もあるやに聞きます。生徒会活動自体も、前年踏襲のルーティンワークに終始してしまうという話もある。幸い今回集まった各校の代表生徒からは、そういう受け身の姿勢は伝わってこず、よりよい活動をしていこうという意欲とそのための知恵が感じられました。忙しい生活の中での生徒会活動はたいへんでしょうけれど、その中で様々な力を身に付け伸ばし、成長しているということです。

社会に関わろうとする意欲に乏しく、「どうせ何をやっても無駄」というような若者も少なくありません。10代、20代の投票率は30%前後だというような話を聞くと、本当に暗澹たる気持ちになります。そんな中で、生徒会活動を通じて学校という社会にかかわり、それをよりよくしていく経験をするには大きな意義があると思います。自分たちで課題を見つけ、その解決の方策を考える。そのために広く全校生徒に呼びかけ、全体の活動へと進化させていく。本校でも、そういう体験を積ませたいと思っています。そのことは間違いなくその生徒自身の力となり、さらにそこから周囲の人たちに波及していくものだからです。

実は本校のCSの運営委員の中には、20数年前に一緒に生徒会で活動していたというメンバーがいます。もちろん誘い合ったわけではなく、全くの偶然です。でも中学校時代に生徒会に関わった経験が、その方たちの「人のため、社会のために役に立てれば」という気持ちの根底にあるのではないかと思います。素敵な話です。

今月から本校でも次の選挙に向けた取組が始まります。多くの生徒が我がこととして生徒会活動にかかわり、その経験を通して社会にコミットしていこうという気持ちを培っていかないと、大いに期待しています。

■セーフティー教室を実施しました

6月26日、今年度のセーフティー教室を開催しました。ここ数年、SNSや交通安全など、生徒にとってごく身近な話題について取り上げていましたが、今年度は敢えて薬物乱用防止について扱いました。講師として八王子ダルクの木村智洋さんをお迎えし、薬物の危険性等についてのお話をいただきました。ご自身の体験も交えて様々なお話をしてくださいましたが、薬物の問題が私たちの身近にも存在しているのだということ、本当に些細なきっかけから濫用が始まってしまうこと等をうかがいました。たとえどんなに親しい相手であっても「断る勇気」をもつことが重要だというお話は、強く印象に残りました。生徒からも多くの質問があったのは、我がこととして考えようとしていたからであろうと思います。生徒の下校後は保護者と教員による協議・懇談が行われ、こどもたちの身近にある、様々な危険についての情報共有が実施できた、有意義な会でした。



お断りします

薬物の問題に限らず、多くの問題行動の背景にあるのは人間関係の希薄さです。家族、友達、先生、先輩等と、互いに信頼し合える関係を日頃から築いていることの重要性を改めて知ることができました。

薬物の問題に限らず、多くの問題行動の背景にあるのは人間関係の希薄さです。家族、友達、先生、先輩等と、互いに信頼し合える関係を日頃から築いていることの重要性を改めて知ることができました。

■7月の主な予定

日	曜	学校行事等	I組	給食			
				1	2	3	4
1	月※	全校朝会 役員公示 保護者会 (I組)		○	○	○	○
2	火	保護者会(1)		○	○	○	○
3	水※	保護者会(3)		○	○	○	○
4	木	保護者会(2) 宿泊学習 (I組)	宿泊	○	○	○	×
5	金	宿泊学習 (I組)	宿泊	○	○	○	×
6	土						
7	日						
8	月	避難訓練 生徒会選挙立候補締切		○	○	○	○
9	火	選挙管理委員会		○	○	○	○
10	水※	職員会議		○	○	○	○
11	木			○	○	○	○
12	金			○	○	○	○
13	土						
14	日						
15	月	海の日					
16	火	選挙管理委員会		○	○	○	○
17	水※			○	○	○	○
18	木	給食終 クリーンキャンペーン		○	○	○	○

※印は放課後学習教室の開催予定日です。

1、3日は英検2次試験対策面接練習日です。

19	金	終業式		×	×	×	×
20	土	夏季休業日始					
21	日						
22	月	緊急初動訓練					
23	火						
24	水						
25	木						
26	金	中学校作品展始					
27	土						
28	日	中学校作品展終					
29	月						
30	火						
31	水						
9月の予定		2(月)始業式 3(火)給食始 選挙管理委員会					
		6(金)専門委員会(前期) 9(月)生徒会役員選挙					
		11(水)中学校教科等研究会					
		18(水)19(木)中間考査 20(金)専門委員会(後期)					
		25(水)校外学習(1) 26(木)~28(土)修学旅行(3)					
		30(月)振替休業日(3)					

8月13日(火)~16(金)は学校閉庁日となります。週休日と同じ扱いで日直の教員もおりませんのでご承知おきください。